



Press Information

VPR15-048

2015年6月4日(木)

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社

フォルクスワーゲン AG 主催 「フォルクスワーゲン 技能コンテスト 世界大会」開催 VW あざみ野の羽野 利保選手がセールス部門で世界第 2 位に輝く

フォルクスワーゲン AG は、5 月 28 日(木)、29 日(金)の 2 日間にわたり、ドイツ・ウォルフスブルグ、およびベルリンにて、販売店におけるセールス及びアフターセールス従事者の技能を競う、「フォルクスワーゲン 技能コンテスト 世界大会(以下 RQWC)」を開催しました。



RQWC は、すべてのマーケットにおいて、販売とサービスの質を継続的に改善し、フォルクスワーゲンブランドの顧客満足度をさらに向上させることを目的として“*One brand, one team, one challenge*”というモットーの下に開催されています。今回で6回目となる本大会は、世界約70ヶ国から、約250名のファイナリストが参加し、セールスアドバイザー部門、サービスアドバイザー部門、マスターテクニシャン部門と、パーツアドバイザー部門に分かれて、日頃の業務やトレーニングを通じて培った技術を競い合いました。

日本からは、昨年10月に開催された「フォルクスワーゲン ディーラー パフォーマンス コンテスト 2014」で優勝した、フォルクスワーゲンあざみ野の羽野利保選手(セールスアドバイザー部門)、フォルクスワーゲン河内長野の吉田堅志選手(サービスアドバイザー部門)、フォルクスワーゲン千葉中央(現:フォルクスワーゲン柏中央)の松尾豊選手(サービステクニシャン部門)と、フォルクスワーゲン川口の榎原大達選手(パーツアドバイザー部門)の計4名が参加。世界選りすぐりの並み居る強豪との激闘の結果、セールス部門に出場した羽野利保選手が世界第2位に選ばれました。さらに、アドバイザー部門で吉田堅志選手がアジア・パシフィック地区第1位、パーツ部門でも榎原選手がアジア・パシフィック地区第2位の座を獲得。日本人の活躍が目立ちました。

RQWC は、単に参加者のスキルを競うだけでなく、フォルクスワーゲンディーラーの現在の知識レベルを把握し、その結果を国別のトレーニング開発に反映させ、世界中のフォルクスワーゲンのセールスおよびアフターセールス従事者のクオリティを向上させる役割も担っています。さらにフォルクスワーゲンは、セールスとアフターセールスの結びつきも重要との考えから、RQWC ではベストカントリーチーム賞も設定されています。